

# サブリーダー合同研修

令和3年11月26日(金)  
場所 呉市役所

## ○ 研修テーマ

初任者の人材育成について  
～初任者のさらなる人材育成をめざして～

## ○ グループワーク

前年度に引き続き、ビジネスデザイン法によるグループワークを行いました。

- 【ステップ1】 あるべき姿(実は問題)を考える。  
あるべき姿を3つのグループに分類し、最も望ましいカードを抽出する。
- 【ステップ2】 3枚のカードごとに、真の原因を探る。  
重要かつ解決の可能性の高いと思われるカードを抽出する。
- 【ステップ3】 項目ごとに解決策を考える。  
重要かつ期限内で実行の可能性が高いと思われるカードを抽出する。

A班の様子



B班の様子



2班に分かれて、個々の意見を付箋に書き出し、活発に意見交流が行われました。

発表

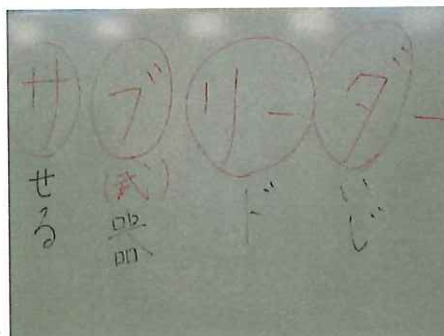
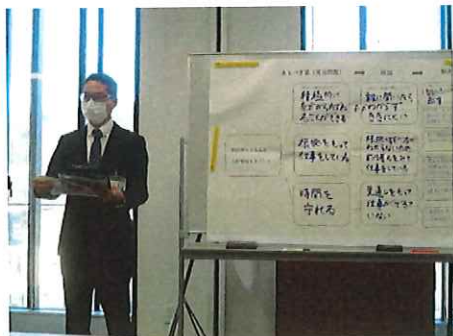
A班



B班



○ 講評 呉市教育委員会 河野主任管理主事



- ・一人一人の実態・能力に合わせた関わりが大事。日常的に続けて人材育成していく。
- ・「サブリダー」を用いたキーワードで、人材育成において大切なことをご教示いただいた。

サ	させる	やらせてみないと分からない。まかせてみる。
ブ	ぶ (武) 器をもたせる	根拠を見せながら教える。手順を示す。見通しを持たせる。
リー	リードする	自分自身の仕事ぶりを見せる。
ダ	だいじ (大事) にする	ほめる。
ー	ー (続ける)	

○ サブリダーの感想から(抜粋)

・解決策を探る中で今後事務センターで生かすことができる意見や実際今も実践できている意見も多く出ました。自分では思いつかないような意見の交流は貴重と感じました。

・一つの問題に対して、解決策は似たようなものであっても、発想やアプローチの仕方がいろいろあることが参考になりました。自分の考え方にとられることなく、課題の解決を図っていきたいです。

・「初任者の」さらなる人材育成について、あるべき姿やそうならない原因を考えましたが、自然と自らの姿を思い浮かべ、どうしてそれができないのかについて考えていました。初任者だったときはこういうことが不安だった、異動してきた際はこういうことが大変ということを読み返しました。「相手の立場になって考えること」を学んだように思いますので、今後にかかしていきます。

・表現の仕方は違うところがあるけれど、同じような悩みや課題、考えていることがわかる研修だったと思います。河野主任管理主事様のサブリダーの頭文字を使った人材育成に関する考え方等とても勉強になりました。

○ 総括事務長及び事務長のアンケートから(抜粋)

・充実した研修を行っている様子がこちらにも伝わってきました。発表は、とてもわかりやすく整理されたもので、素晴らしかったです。

・活発に議論や考察をし、研修を進めている姿を大変興味深く見させていただきました。発表の内容も分かりやすく、事務長としても参考になる部分が多くありました。ご講評も人材育成における重要な内容で、自分事として聞かせていただきました。